# メガパネル

●ナムコ／11月22日発売予定／4,900円／PUZ

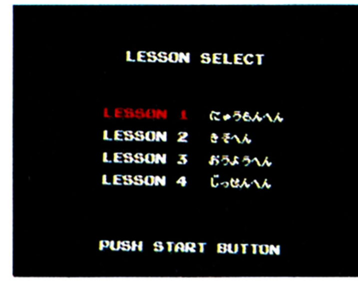
## 甘く危険なオリジナルパズル!?

**「クラックス」「バーニングフォース」と、立て続けに発表してきたナムコが送る第４弾は、初のオリジナルパズルゲームだ。**

9月に「クラックス」、10月に「バーニングフォース」、11月に「メガパネル」、12月に「デンジャラスシード」と、年内のラインナップがすっかりそろったナムコ。しかも月一ペースを保っているのには頭が下がるおもいだ。

んで、「メガパネル」なんだけど、４×４のマス目のなかでブロックをタテ、ヨコに動かしていく〝15パズル〟(知ってるかな）を応用したものなんだ。写真だけではなかなかわからないが、あやしいゲームだぞ。

具体的にはブロックをタテ、ヨコに動かして、同じ種類のブロックを３つ以上並べて消していくってゲーム。モードが１Ｐエクササイズ(「クラックス」のようにクリア条件がある)、１Ｐピンナップ(ブロックを消して、隠された絵を明らかにする)、２Ｐバーサス(２人の対戦）の３つに分かれているから、シンプルなゲームのわりに長く遊べそう。とくに色鮮やかな画面と、ビジュアルの数々、そしてエキゾチック＆オリエンタルな音楽……どこをとってもヘンなゲームだ。




最初は１Ｐエクササイズで練習。レッスンを受けて、ピンナップ、バーサスモードに挑もう。

この「メガパネル」は、一度ハマったら、呪縛霊のように逃れないに違いない。いまから覚悟をしておくように。

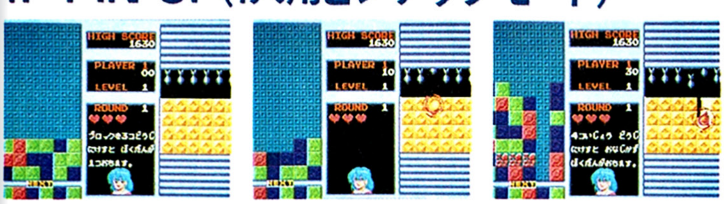
## 美しいブロックがおりなす不思議な消滅美学

### 1P EXERCISE(1人用練習モード)



全30ラウンド。各ラウンドにクリア条件が提示され、それを満たすと次へ進める。入門編、基礎編、応用編、実戦編と自分の実力にあった４つのレッスンから選んで始められる。

### 1P PIN-UP(1人用ピンナップモード)



ブロックをタテ、ヨコ３個以上並べると、パネル上の爆弾が落下。パネルが消滅し、隠れていたギャルのお姿が、しだいに見えてくる。３個並び消しで１爆弾、４個以上はその数の分爆弾が落ちる。




ネエちゃんの忠告を無視しては　いけません

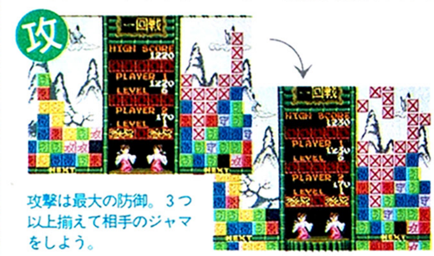
### NAMCOT&BE-MEGA PRESENTS PIN-UP COLLECTION



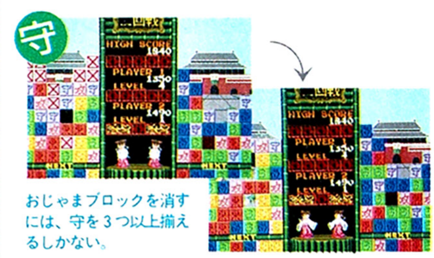
不思議な不思議な「メガパネル」来月はもっとヤル

### 2P VERSUS(2人用対戦モード)

対戦前に、各自レベルと攻、守アイテムを設定。攻は３つ以上揃えると、相手のところにおじゃまブロックを送り込める。守は送り込まれたおじゃまブロックを消す効果がある。




攻撃は最大の防御。３つ以上揃えて相手のジャマをしよう。




おじゃまブロックを消すには、守を３つ以上揃えるしかない。




３戦して先に２勝したほうが勝ち。腕の差があるときは、レベルやアイテムの数を変えて始めれば、いい勝負になるんじゃない？

『BEEP! メガドライブ』1990年11月号掲載




# メガパネル

ナムコ／11月22日発売予定／4,900円／PUZ

**ナムコットメガドライブ初のオリジナルパズルゲームが登場したぞ。同じ種類のブロックを3つ以上そろえて消していくというシンプルなゲームなんだけど、実に奥が深いのだ。**

## 一度やったら必ずハマる面白パズルゲーム

「メガパネル」は、ナムコットメガドライブ初めてのオリジナルソフト。これは「15パズル」(4×4のマス目のなかでブロックをタテ、ヨコに動かして絵を完成させるパズル）をベースにしたアクションパズルゲームなのだ。

基本的なしくみはとっても簡単。11×6マスのフィールド上に色々な種類のブロックが積まれていて、そのうち1マス分だけ空きスペースがある。方向ボタンでその空きスペースにブロックを移動させ、同じ種類のブロックを3つ以上（タテかヨコに）並べる。するとそのブロックが消え、その上にあったブロックが自動的に下に落ちてくるというわけだ。落ちるブロックを計算に入れて4つ、5つ以上のブロックを一度に消すことも可能。

ただしブロックは一定の時間ごとに、下から順に1列ずつ増殖していく（つまりズン、ズンって上がっていく)。うっかり画面の最上段について、さらに増殖するとゲームオーバー。決められた時間内でいかに早く条件を満たすか（赤ブロック3個をタテ並びに5回消すなど）が勝負の分かれ目ってわけ。

徐々に増えていくブロックのプレッシャーに耐(た)えながら方向ボタンをカシャカシャやるのはジツに快感なんだけど、このゲームの魅力はそれだけじゃないんだな。ゲームの進行につれて、フィールド内にビジュアルが現れてくるのだ。エクササイズモードでは、ニマ〜ッと笑うラクダやＵＦＯ、神殿に祈(いの)りを捧(ささ)げる人々など、なんだかとってもエキゾチック＆オリエンタル。サウンドも神秘的だし、ゲームをしているとホヨ〜ンといい気持ちになってトリップしちゃうかもよ。

ピンナップモードではちょっぴりエッチな（？）女のコたちが登場。「何がなんでもクリアしてやるうッ」て気持ちになるからお楽しみにね。

で、3つ目のバーサスモードでは、かわいいパンダちゃんや天女(てんにょ)が登場。しかもサウンドは「永谷園のマーボー春雨(はるさめ)」にも似たノリのよい中華風ミュージックだ。

視覚、聴覚を刺激して頭のなかをハイにしてくれるこのゲーム、シンクロ・エナザイシャーがわりに1回試してみてね。



## 同色のブロックを3つ並べて消すのが基本



「カラフルだこと」なんて見とれていてはいけない。どうやったら3個ブロックがそろうかよ〜く考えてね。素早く方向ボタンで並べかえよう。

「ほ〜ら、3個そろいました」なんて見とれていてはいけない。ボサッとしてるとブロックがズンズン増殖していくぞ。とことん脳と指を動かせ。

あ〜あ、ミスっちゃった。突然終わりがやってくるなんて、恋と似てるわ。も一力が抜けちゃってシオシオのパーよ。やってらんないわよ、ホント。

## 「僕」について、ちょっと話そう



ボンジョルノ、ってか。僕の名前はパトリック・J・クローリー。エクササイズモードの画面中央でギターをじゃんじゃか鳴らしてるからって、バカじゃないぜ。僕は幼少のみぎりからギターとともにすごしてきた詩人である。どうか諸君、僕のギターの音色(ねいろ)を聞いて宇宙の神秘にふれてみてくれたまえ。セニョール・パ。

### ▶メガパネ共和国讃歌◀

(作曲／作詞　パトリック・J・クローリー)
すべてが消えても泣いちゃいけない
すべてが崩れ去った時
新たな人生が始まるのさ
ラララーウーラララウー　ラララーウー
愛を信じて生きていく
愛を求めて生きていく　※くり返し

『BEEP! メガドライブ』1990年12月号掲載